

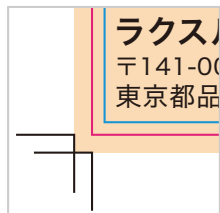
これは印刷仕上りの確認用PDFデータです

実際にはトンボ（四隅の四角いトリムマーク）の内側で用紙を断裁して出荷いたします。

ピンクのガイド線は仕上がり位置、青のガイド線は文字切れ・デザイン切れの位置を示した線です。

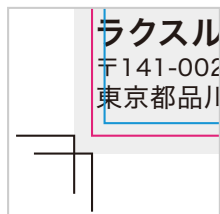
本PDFの確認方法・ガイド線の隠し方などは下記をご確認ください。

<https://raksul.com/guide/submit-data/preview-pdf/>



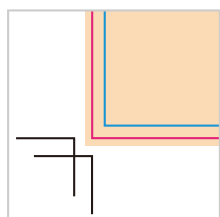
問題なし

仕上がり線、印刷保証線の外側に文字が無いので文字が切れる事はありません。
トンボの位置まで印刷データがありますので紙の端に余白ができる事はありません。



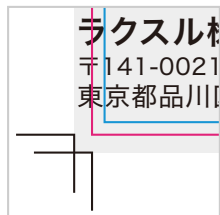
文字が切れる可能性があります

印刷保証線の外側に文字がありますので、
この例では、文字が切れる可能性があります。



紙の端に余白ができる可能性があります

トンボの位置まで印刷データが無いので、
この例では、紙の端に余白ができる可能性があります。



文字が切れます

仕上がり線の外側に文字がありますので、
この例では、文字が切れます。

— 仕上がり線

— 印刷保証線



トンボ

仕上がり線、印刷保証線、トンボの各線自体が印刷される事はありません

※ご注意点

- ・ 本PDFは印刷仕上りの確認用です。データ入稿にはご利用いただけません。
- ・ データ内の斜めに記載の「Sample」の透かし文字は印刷されません。
- ・ 入稿されたデータと間違いないか、解像度は問題ないか、ページ数やフチの仕上がり、お客様自身の誤字脱字が無いかなどをご確認ください。
- ・ このデータで印刷して問題ない場合には、ラクスルのサイトに戻り印刷データを確定させてください。
- ・ PDFに細線（細い線）が入っている場合には、<https://raksul.com/guide/pdf-saisen/>をご確認ください。

2024年

みなさんのご意見・ご要望をお寄せください

私たち教職員の会は、臨時教員の皆さんの願い・要望を集め、その実現に取り組んできました。

臨時教員として働いていて思うこと、教員採用や待遇についてのご意見、職場でのできごとなど何でも結構です。メール・FAXで声をお寄せください。

- ・採用審査会場や監督官の対応
- ・臨時教員不足で代わりの先生が見つからない
- ・非常勤講師の待遇

(時間外労働の実態、収入不足でアルバイトなど)

メールアドレス

tokusima.kyoushokuin22@gmail.com

徳島県教職員の会 web サイトで公開中

○昨年度の教員採用審査の結果 【臨時教員のページ→教員採用】

1次・2次の平均点, 最高点, 最低点, 合格最低点

※一部未公開部分あり

○補充教員の未配置・遅配置調査結果

2023年1月～2月, 徳島県全域の学校で実施。教員不足の実態が明らかに。

採用審査についてのアンケートを実施

ご協力をお願いします。

右のQRコードからアンケートに回答してください。

7月末までをお願いします。

2024 教員採用についてのアンケート 徳島県教職員の会



採用審査 がんばってください！



子どもと教育・くらしを守る徳島県教職員の会
(略称：徳島県教職員の会)

〒 771-0117 徳島市川内町鶴島 115 黄金ビル 1F 徳島労連内

TEL 088-665-6644 FAX 088-665-2117

090-6281-3705 (担当:井内)

私たち徳島県教職員の会は

教職員の権利を守り よりよい教育の実現をめざしています。

臨時教員の待遇や採用審査の改善を！

- 2004年 採用審査の基準などが公開
- 2011年 1次審査「教養」の問題持ち帰り可能に
- 2015年 厚生年金・健康保険の継続
- 2019年 採用審査を臨時教員は「職専免」で受審可能に
- 2020年 常勤講師の給与上限撤廃
任用期間の空白廃止など大幅待遇改善
- 2021年 受審者の年齢制限撤廃
- 2022年 一部の臨時教員対象に1次審査免除
- 2024年 一次審査早期化に反対

粘り強く要望し、実現してきました。

長時間労働をなくし、生き生きと働ける職場を

- 全国の教職員組合などと共に、ネット署名に取り組んでいます。
- 県独自に教職員の増員を県教委に要望

給食費を無償に

- 県内の様々な団体と手をつなぎ、給食費無償化の運動に取り組んでいます。



教職員の会へのご相談・入会をお待ちしています。

会費：月額 900 円（臨時教員の方は 300 円）

1989年に結成、こんな活動に取り組んできました。

定欠を減らし、正式採用を増やし 教員不足の解消を

- 採用予定者を大幅に増やすこと
- 採用予定者の決定を9月だけでなく、1月以降に2回目を行うことを要請しています。



アンケートを行い声を集めています

- 県内の臨時教員の方から次のような声が届きました。一つ一つの声を大切に、県教委へ声を伝え、要望書に反映させています。
(今年のアンケートは裏面のQRコードから)

- 正規でも臨時でも**同じくらいの仕事をしている**ことが多い。私自身も常勤講師であるが、担任をし、部活の顧問をし、生徒会の仕事をしており、正規の教員と変わらないような仕事をしている。**帰るのが20時を超えるのが普通**になってきた。教諭と講師を分けている以上、それなりに職に見合った仕事量を割り振ってほしいと考える。
- 給料表を教諭と同じようにしてほしい**。同じ仕事量なのにもらえる額が少ないとやる気が削がれる。このまま改善が見込めない場合は**退職を考えている**。
- 生徒たちは本当に可愛くて、素直で、やりがいを感じるが多々ある。そんな**魅力のある素晴らしい仕事**がブラックと言われるのが辛いです。教師として誇りをもって、**誰からも憧れられるような仕事にしていきたいので、今後改善をお願いします。**

あなたの声を届けます